

## 花と緑の少年団って？

どんなことをするの？

森の観察、花や樹木の植栽、宿泊学習など、自然の中での活動を通して、子どもたちの自然に親しむ豊かな心と丈夫な体をつくり、花と緑のふるさとづくりに役立つ活動をしています

活動期間は？

毎年4月から翌年3月までの1年間です

誰でも入団できるの？

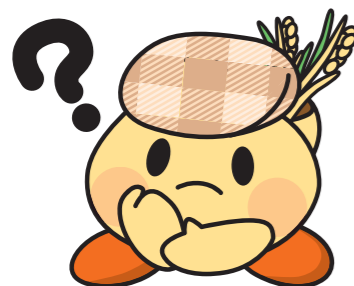
小学4年から6年生までが入団できます

お金は掛かるの？

花と緑の少年団育成会に加入していただきます。年会費は団員1人につき1,000円です

入団方法は？

毎年、広報いわみざわ4月号で募集しています。詳しくは、来月号の団員募集の記事をご覧ください



**自然の大切さを…**

私たちの共有の財産である自然。自然を守り育てることは、とても長い目で考えていかなければなりません。市は利根別原生林基本計画などに基づき、豊かな自然環境の保全・育成などに取り組んでいます。今ある自然を将来の世代が引き継ぎ、守り育てていくために、花と緑の少年団では、自然の中での触れ合いを通して自然を愛し、子どもたちに自然の大切さを伝え続けています。

花と緑の少年団は、年に約10回活動しており、その歴史は平成4年から始まり、今まで延べ1千153人の子どもたちが団員として活動してきました。その活動内容は、樹木の植栽や自然観察、宿泊学習など、多岐にわたります。

そんな花と緑の少年団ですが、子どもたちはどういった気持ちで活動しているのでしょうか。団員にいろいろ話を聞いてみました。

6月17日 フラワーソン(花の観察) 宮島沼・栗沢ふるさとの森冒険ランド



周りをよく見ると、いろいろな植物が咲いていることがわかった！

5月13日 バラ園散策と樹木補植 いわみざわ公園



一本一本丁寧に！元気に育ってね！

4月29日 花と緑の少年団入団式 利根別原生林ウォーキングセンター



初顔合わせ！わくわく・ドキドキ！みんなと仲良くできるかな…

**活動内容は？**

平成29年度の活動内容を写真で紹介いたします。どの活動も子どもたちにとっては、普段経験できない貴重な体験になりました。



わくわく  
ドキドキ

ドキドキ  
ドキドキ

の体験を

花と緑の少年団

利根別原生林、いわみざわ公園など、手つかずの自然や美しい景観が多く残る岩見沢。皆さんは、この豊かな自然を守るために活動している、花と緑の少年団を知っていますか？多くの子どもたちが、豊かな自然を将来に残していくために、力を合わせて頑張っています。今月号は、花と緑の少年団の活動内容などを紹介します。問合先 市公園緑地環境課





宿泊学習での箸作り



おおさこ 大裕 晴正 くん

現代の子どもはテレビゲームや携帯型ゲーム、インターネット、スマートフォンなどの普及により、昔に比べて、外で遊ぶ機会が少なくなっています。そんな時代だからこそ、花と緑の少年団でのわくわく・ドキドキの体験が、心も体も立派に成長させてくれます。

この機会に、お子さん、お孫さんに花と緑の少年団への入団を勧めてみませんか。

「小さい頃から自然が好きで、お母さんがこの団体を見つけてくれたので入りました」  
緊張した面持ちでそう語るのは、大裕晴正くんです。  
「すぐ近くの山七公園で、キッツキとかを見るのが楽しみです」  
いろいろな自然を見て回るのが、好きだそうです。  
入団して、他の子どもたちと仲良くなれた?と聞くと。



「自然やアウトドアがすごく好きで、この少年団の活動が面白そうだと思うので入団しました」  
そう楽しそうに語るの、君島菊介くんです。  
「犬とよく一緒に利根別原生林とか、バラ園の裏に見えている山とかに、スノーシューで登って遊んでいます」  
普段から、自然の中で遊ぶのが大好きだそうです。



栗沢ふるさとの森冒険ランドでの一コマ

「他の子どもたちとは学年や学校とかは関係なしに、すぐ仲良くなれました」  
他の子どもたちと、上手くやっっていけるかどうか不安だという方が多いと思いますが、高学年の先輩が優しくしてくれたり、話しかけてくれたりして、すぐに仲良くなれますよ。今までの活動の中で一番印象に残ったことは?との質問には。  
「夏休みの宿泊学習の時に行った、白金の森を散策したのが一番楽しかったです」  
君島くんも大裕くんも、宿泊学習が思い出に残っているんですね。長い時間、仲間と一緒に過ごすことで絆が深まり、楽しい思い出もできます。何より、空気がおいしい森での散策は、とても気持ちが良いそうですね。

「植物とかの知識をいろいろ教えてもらいました」  
植物に関する専門的な知識は、自然を守り育てていく上で、とても大切なものですね。  
活動の中で、いろいろな虫を見つけることがあると思います。普段、虫とかは触れるの?と聞いてみました。  
「虫は大好きで触るのは平気です。でも、虫が嫌いな人もいます」  
虫は森の生態系で欠かせない存在なので、虫が苦手な子でも団員としてしっかり頑張っているんですね。最後に将来の夢を聞いてみました。

「入団して、他の子どもたちと仲良くなれた?と聞くと。」  
「思ってたより、すぐ仲良くなれました」  
その持ち前の明るい性格から、周りの子どもたちとすぐに仲良くなれたんですね。  
今までの活動の中で一番印象に残ったことは?との質問には。  
「宿泊学習でクイズラリーみたいなのをした時が、すごく大変でした」

「自然の保護をする生物学者になりたいです」  
夢を叶えるために、これからも頑張りたいですね。

大切さとかをいろんな人に教えてもらいました」  
団体行動や、他の子どもたちとの触れ合いなどを通して、人としても成長させてくれるんですね。  
団長という大役を務めている君島くん。団長としてみんなをまとめるそう。お世話になる人へ挨拶したりするそうです。こうしたいろいろな経験も、とてもためになりますね。  
最後に将来の夢を聞いてみました。



きみじま 君島 菊介 くん

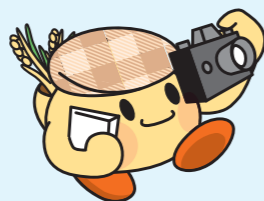
2月17日 冬の森観察会  
3月17日 卒団式・修了式

1月20日 旭山動物園見学研修会



たくさんの動物を見ることができて、楽しかった!

どの活動も子どもたちの楽しそうな笑顔が印象的です!



9月23日 プレーパーク (冒険遊び場) 東山公園 (スポーツセンター横)



みんなと一緒に楽しんでいる遊びをしたよ!

9月9日 初秋の森ハイキング 国営滝野すずらん丘陵公園



いろんなアスレチックで遊んで楽しかった!

8月2日・3日 夏休み宿泊学習 北海道立青少年体験活動支援施設ネパール深川



待ちに待ったお祭り! いろんなところに行って、夜には花火もやったよ!

7月8日 カヌー体験 滝川市B&G海洋センター



最初は怖かったけど、やってみたらすごく楽しかったよ!